

平成 18 年度第 2 回 ExTEND2005 化学物質の内分泌かく乱作用
に関する検討会 議事要旨（一部抜粋）

- I 日時：平成 18 年 10 月 31 日（火） 16：00～18：00
- II 場所：厚生労働省（中央合同庁舎 5 号館）5 階 共用第 7 会議室
- III 出席委員：有田芳子、井上達、岩本公宏、上路雅子、北野大（座長代行）、
佐藤洋、高橋道人、立川涼、遠山千春、渡邊信
事務局：上田環境保健部長、青木環境安全課長、森下化学物質審査室長 他
- IV 議題：
- （1）作用・影響評価結果について
 - （2）基盤的研究の推進について
 - （3）野生生物の生物学的知見収集について
 - （4）国際協力事業について
 - （5）リスクコミュニケーションの推進について
 - （6）その他
- V 議事要旨（議題 1 作用・影響評価結果について 一部抜粋）
「哺乳類試験体系の合理化についての検討（案）」について、資料に沿って事務局より説明を行った。

【委員からの主な意見】

- ・ 現実にポジティブコントロールがどのように出るのか、極低濃度でもポジティブコントロールが出るような強いものを使い、この試験法を行うとどうなるのかということ、並行もしくは先立って見ておく必要がある。
- ・ 無影響量の算定ができるということだが、これを ExTEND2005 の中でどう使っていくのか。